「湘南支部を歩く」第4回

・・・・・夏から秋にかけて・・・・・

八木 閲三

みなさん、こんにちは。今回はシリーズ最終となる夏号をお届けします。

第4回 夏から秋にかけて訪れたい公園、愛でたい花々、立ち寄りたいお店 【県西部1】夏の風物詩として日本三大七夕祭りにかぞえられる平塚の七夕祭

この行事もコロナ禍で3年間は中止していましたが、昨年から再開されました。 JR平塚駅を降りるとそこは七夕の世界、屋台をのぞきながら街中に進むと賑やかな 飾り付けがあなたを出迎えてくれます。 2024 年は7月5日~7日に開催されます。

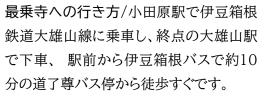
元気をもらいに出かけてみませんか。





【県西部2】小田原市の北に位置する南足柄市の最乗寺 ここは山に囲まれた地形 と参道の杉木立により、夏でもヒンヤリとする別天地です。最乗寺は創建時に近江 の三井寺から天狗が飛来して本堂の建築を手伝ったという伝説があり、広場に飾られた天狗さんの下駄(写真右下)の大きさは世界一と言われています。









【県央部1】鎌倉の夏の行事といえば、鶴岡八幡宮の流鏑馬と雪洞(ぼんぼり)祭りですね。 薄暗くなった八幡宮の参道に沿って、巫女さんの手で一つひとつ灯されていく雪洞を 目にすると、灯火があの世にいる方たちとの接点なのかナ、という気がしてきます。



作家や芸能人、あるいは一般 参加者が描いた挿絵や心模様 を感じられる文字が灯に照ら されて、眺めているだけで 心が和みますよ。

*開催は8月上旬の立秋の日の前日から3日ほどです。



【県央部2】大船フラワーセンターでは、四季を通じて花を楽しむことができます。 ここは神奈川県営ですが、数年前に日比谷花壇が運営を引き受けてから、多くの種類 の花が季節ごとに咲き誇り、四季を通して訪れる人々の目を楽しませてくれます。



夏の水辺には紅や白いハスの花が似合います。ほんの数日間を見事に咲いて見せる花ですね。





大船では北条早雲が築いた玉縄城と縁のある龍宝寺の庭も一見の価値ありです。 駅周辺には魚貝や野菜の専売店、美味しいイタリアンや居心地よい居酒屋も多くあり ます。また、ルミネもあればオモシロ雑貨店も混在し、私の好きな街・第2位です。 大船フラワーセンターへの行き方/JR大船駅西口バス乗場から神奈中バスで5分。

【三浦半島】・・・三浦半島には磯歩きを楽しめる海岸が数多くあります。皆さんもお気に入りの海岸があると思いますが、私がお薦めするのは葉山町の森戸海岸です。ここは頼朝も磯遊びをしたという海で、海岸に建てられた森戸神社が地元住民の信仰を集めています。

海岸には青い波に洗われる岩肌と砂浜が絶妙なコントラストを作り出し、かの時代に頼朝が この景色を見てどんな思いを抱いただろうか、と想像するだけで潮風もまた楽しくなります。 近くには石原裕次郎さんの碑もあり、彼もこの海を大いに楽しんだことでしょう。

*美味しい店・・・森戸神社近くにある「魚佐」は朝に獲れた魚を食べさせてくれるお店です。 開店と同時に10組ほどのテーブル席が埋まるので、外の椅子に座って待ちましょう。 *森戸海岸への行き方/JR 逗子駅又は京急線逗子・葉山駅からバスで 15 分。







森戸神社案内板

すこし神秘的な森戸海岸

美味いランチの魚佐

【横浜市内】暑い夏の一日をMMエリア(みなとみらい地区)で過ごしてみては如何ですか。 MMエリアは赤レンガ倉庫やワールドポーターズなど今どきの店が多く若者の街と思われがち ですが、私たちシニアでも楽しめるところがあります。その目玉は帆船「日本丸の総帆展帆」を 見ることです。 いつもは湾内にじっと佇んでいる日本丸の帆を海洋学校の学生に、市民も加 わってすべての帆を空高く広げるさまは、まるで白鳥が空に舞い上るかのようで、それは素晴ら しい光景です。毎年4月から11月の日曜日に行われますが、毎週開催ではないので横浜市の HPで総帆展帆が実施される日程を確認の上、お出かけください。





JR桜木町駅前にそびえ建つランドマークタワーの展望室に登る(有料)と、写真右のように 横浜港を取り囲んで立つビル群を眺められ、なにか力を得たような気分になれます。

- *ランチのお店/MM には和洋中華などなんでもありますがとても混みます。事前に食べたい料理のお店をネットで絞り込み、場所やランチタイムを下調べされると良いでしょう。
- *MMエリアの駅はJR桜木町駅で、西湘地区からも横須賀方面からも1時間ほどです。

(終わりに) これまで4回にわたり湘南支部各地の春夏秋冬をご紹介してきました。 湘南は箱根・小田原から江の島・鎌倉、そして逗子・葉山・横須賀と、どこへ出かけても 海と山の景観があり美味しい魚と野菜に恵まれ、そして歴史遺産に出会えるエリアです。 あなたもあの街・この街へ出かけ、弱りかけた足腰を鍛え、その土地の美味しい店を訪ね 歩いて、身も心も若返りましょう。 拙文をお読みいただき、ありがとうございました。